

石本正 記念展示室

石本正

私の眼で見えるものを見て、私が真実と思うものを探し求める。

絵を描くということ



石本正「鶏頭」1974(昭和49)年頃

2020.9.8[火]—12.21[月]



浜田市立 石正美術館

〒699-3225 島根県浜田市三隅町古市場589
Tel.0855-32-4388 Fax.0855-32-4389
<http://www.sekisho-art-museum.jp/>

【料金】一般600(500)円,高校・大学生300(240)円,小・中学生200(160)円 ※()内は20名以上の団体料金

※「しまね家庭の日」毎月第3日曜日に家族で来館された高校生以下の観覧無料 ※敬老の日(9/21)は65歳以上観覧料無料

【開館時間】9:00~17:00(入館は16:30まで) 【休館日】月曜日(祝日の場合は開館,翌平日休館)

※10/26(月)~11/2(月)は展示替えのため全館休館 ※12/21(月)は臨時開館

【主催】浜田市立石正美術館 浜田市 浜田市教育委員会 公益財団法人浜田市教育文化振興事業団

同時開催 企画展示室

第10回 石州和紙に描いた日本画展

2020.9.8[火]—10.25[日]

石本正 日本画大賞展のあゆみ—歴代受賞作品展—

2020.11.3[火・祝]—12.21[月]

石本正生誕100年
ISHIMOTO
SHO
100
Anniversary of birth

石本正 絵を描くということ

2020.9.8[火]～12.21[月]

「感動」と「心」を大切にしながら絵を描き続けた日本画家・石本正(1920-2015、島根県浜田市出身)。

彼は、30代の頃から新作家賞など数々の受賞をかさねながら順調に画家としての道を邁進し、50歳の時には「芸術選奨文部大臣賞」と「日本芸術大賞」という二つの大きな賞を受賞します。しかしそれ以降は、いかなる賞もすべて辞退するようになります。そして最後まで地位や名声を求めることなく、周囲に惑わされず自分が良いと思うものだけをひたすら追い続ける生き方を貫きました。

— 画家にとって《絵を描くこと》とは —

本展では、賞を辞退するようになってからの後半生に描かれた代表作にスポットを当て、石本正が画家として貫いた姿勢と、生涯大切にしていた思いに触れます。



「秘花」1996(平成8)年



「姉妹」1978(昭和53)年

第10回 石州和紙に描いた日本画展

2020.9.8[火]～10.25[日]

画家・石本正が愛した、島根県浜田市三隅町の伝統工芸品「石州和紙」。10回目の展覧会となる今回は、石本正や地元縁の深い日本画家25名に、石州和紙を使って思い思いに作品を描いていただきました。画家が石州和紙と真剣に向き合い生まれてきた魅力的な作品の数々を、ぜひ会場でご覧ください。

「出品者名」

石本正・池庄司淳・池田知嘉子・伊藤はるみ・上野富二郎・内海福博・雲丹亀利彦・奥村美佳・落合浩子・梶岡百江・岸本裕子・桑野むつ子・庄田達生・多留裕二・谷保玲奈・田村紀美枝・中野嘉之・中原麻貴・中村文子・西久松吉雄・西久松綾・藤本直司・牧野良美・宮川典子・吉川弘・吉村和起(50音順)



岸本裕子「サガリバナ幻影」
2019(令和元年)

※いずれも「第9回石州和紙に描いた日本画展」出品作品



内海福博「鳥の歌」
2019(令和元年)

石本正 日本画大賞展のあゆみ - 歴代受賞作品展 -

2020.11.3[火・祝]～12.21[月]

若い力が生み出す作品の純粋性を愛し、後進の育成にも心を注いだ石本正の精神のもと、日本画を学ぶ全国の大学生を対象に開催してきた〈石本正日本画大賞展〉。名称を変えながら2011年から続いてきたこの展覧会は、2020年度で10年目の節目を迎えました。

記念の今年はいくつかの受賞作を一堂に展示し、〈石本正日本画大賞展〉の歩みを振り返ります。



千坂尚義「竹の切り株」
2017(平成29)年 / 〈第3回石本正日本画大賞展〉大賞



牧野一徳「亡魂咆哮」2013(平成25)年 / 若い石見の芸術祭2013
〈全国美術大学奨学日本画展〉大賞

ギャラリートーク&塔天井画鑑賞ツアー

開催中の展覧会「絵を描くということ」の作品解説と合わせ、美術館の象徴である塔天井画を、学芸員が特別にご案内します。

会期/9月19日(土)、10月10日(土)
11月21日(土)
14:00から約45分 ※観覧料が必要です

石正美術館まつり ※両日ともに観覧料無料

この二日間は展示室の観覧料が無料!
また学芸員による作品解説会も行います。

会期/11月7日(土)、8日(日)
9:00～

小さな世界展 ※入場無料

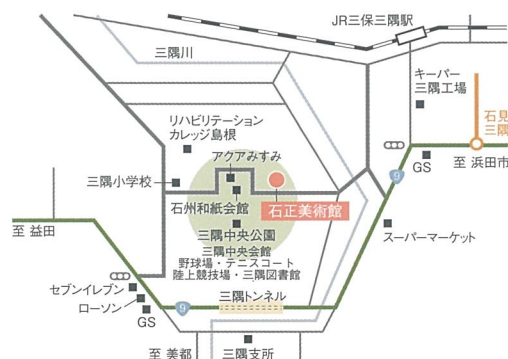
40cm四方におさまる小さな作品を集めた公募展。

会期/11月3日(火・祝)～29日(日)

いわみの冬至祭「光の回廊2020」 ※入場無料

手作りの作品からじんわりと伝わってくるやさしい光をお楽しみください。

会期/12月5日(土)～21日(月)
※夜間ライトアップ
/期間中の土曜日(20時まで)



石正美術館を安心してご利用いただくために



マスクの着用



発熱・体調不良の方
ご利用不可



距離を空けて

新型コロナウイルス感染防止対策を行っています。
詳細につきましては、ホームページをご確認ください。
<http://www.sekisho-art-museum.jp/goriyoshosai>



【美術館へのアクセス】

- 最寄駅 三保三隅駅から車で5分
- JR山陰本線 浜田駅から三保三隅駅まで列車で20分
- 広島駅から浜田駅まで高速バスで2時間
- 山陰道 石見三隅ICより車で3分
- 萩・石見空港から車で40分

特別割引券

ご利用期間:2020年9月8日[火]～12月21日[月]

会期中この割引券をご持参の方には、1名様まで当日料金から100円割引(※一般のみ)いたします。